

自然豊かな群馬で家づくりにいそむく齊藤林業スタッフが
森の国の出来事をお届けする情報誌



Story of the house

大屋根に込めた想い



前橋支店長 飯塚 邦彦



お客様係 福地 高昌

今回ご紹介するのは太田市で昨年6月にお引渡しの松本様邸。取材日は年の瀬ぎりぎり。更に初めてのご出産予定日のなんと前日！

営業担当の飯塚と、設計担当の福地で「いやあ、大変な時に無理言っちゃってすみませんね」とお伺いしました。

飯 塚：このまえお邪魔したときより（少し・・・）駐車場工事進みましたね！

ご主人様：なにせ半日で3マスしかできないから大変ですよ。

心が折れなければ2016年内には4台分完成するかな？

飯 塚：最初は市販のコンクリート板を並べてのかと思いましたがコンクリートを手練りして一枚一枚現場打ちなんぞですわよね。

ご主人様：いい運動になりますし、お金も時間も自分のペースでばちばち出来るので良いですよ。



訪れるたびにマス目が増えてゆく駐車場。完成楽しみにしてます！

竣工後半年にして設計者福地から
初めて明かされるデザインヒストリー



早く言ってよー！（飯塚）



座卓もテレビ台（兼エアコン収納）も木工教室での松本様作。念願の薪ストーブですが暖冬ということもありますので、「床下エアコンだけでも充分あったかいんですね～」と松本様

飯 塚：ほかにも、生け垣の植え込みから薪置き場の設置など自分で何でもやっちゃうなんてスゴイですよね、生け垣なんて苗から育ててますもんね。いつも伺うのが楽しみです。

ご主人様：アパート住まいではできなかった生活を楽しんでますよ。庭で作業をしてるところからよく声掛けられるんです。「大きなお宅ですね。」とか「設計事務所にデザインしてもらったんですか？」とか、褒められるとやっぱり嬉しいものですね。

飯 塚：周囲が畑で見晴らしが良いので、大屋根の外観が目を引きますからね。外観に関しては松本様からの強いご希望は無かったかと記憶していますが、設計担当の福地君は大屋根で外観を提案されたのです。

福 地：大きな屋根ってなんか、包容力みたいなものを感じるんですよねー。松本様邸は一般的な住宅と異なり、ご主人様の仕事部屋と奥様のピアノ教室が混在する併用住宅なのでたくさんの用途を大らかにすべて包み込んで楽しく生活していただきたいという願いを大屋根で表現してみました。

飯 塚：意外に深いこと考えてたんだあ、打合せの時に言ってよ～。

福 地：外観は説明しなくともすぐに気に入ってくれたんで・・・（照）

奥 様：そんな素敵な想いを初めて下さっていたんですね、大きな屋根の下で子育ても仕事も頑張ります！

取材 取材の翌日に無事に女の子をご出産されました。退院後は里帰りせずに暖かい我が家に戻られた
後記 そうです。おめでとうございました！(^.^)



奥様も負けません。将来の子ども室で産衣などを製作中



ご主人様のロフト付仕事室「彼れた」と見上げる天井が高くて良かった



♪～♪～さすがセルロースファイバー。いい感じの響き具合でした！



お客様 今井 唯登

冬の寒い時期・夏の暑い時期におすすめしている「宿泊体験」。

入社してから斎藤林業の家の「快適さ」を展示場や見学会でしか体感する機会はありませんでした。

そこで！！「自身の経験も含め、お客様におすすめしたい！」という想いで、冬の寒い時に

Rustico(ラスティコ)に「宿泊体験」をしてきました！



仕事を終え、「Rustico」に帰宅！玄関から「暖かい」お出迎え♪



寒いと思われがちな吹き抜けも22℃！

まずは赤外線サーモグラフィーで家中をぐるりと計測！



お風呂場が寒くない… 実家とは大違い！



2階の子供部屋も 温度差無く暖かい！



薪ストーブに初挑戦！！ 心配しながら慎重に薪をくべています。



Zzz... 今井と福地も就寝・・・ Zzz。



お風呂上りにそのまま和室に倒れこむ飯塚支店長。 家全体が暖かいのでどこでも寝転がれます



入浴と同時に洗濯もして、室内に干しておきました！ 洗濯物は翌朝 どうなるでしょうか？？



今井が宿泊体験すると聞きつけ、駆けつけて頂いた飯塚支店長と福地。



入浴後、浴槽にお湯を溜めたままお風呂のドアを開けて一晩経っても、窓に結露はありません！



朝は普通なら床が冷たく、靴下+スリッパ・・・なんてことになりますが、見てください！ 裸足です！



夜、洗濯して室内に干しておいた洗濯物は・・・ 見事に！乾燥し、飯塚支店長は展示場に向かいました！

実際に泊まってみて・・・

家全体が温度差なくどこへいっても暖かく快適でした。体感温度もそうですが機械で数値として見てしまうと明らかです。洗濯物も一晩で乾いてしまいますし、なによりの驚きはこの家・・・本当に結露しません！（笑）現在の住まいと比べれば比べる程、斎藤林業の家は良さを知ることができます！

編集後記

前橋支店長
飯塚 邦彦

今年は間（うらう）年ですね。
今月は1日多く仕事ができて・・・、
幸せです。

お客様
福地 高昌

今年はチャレンジの年となります。3ヶ月限定のオープンハウスもスタート致しました。また、「暮らしの提案をテーマにしたイベントホール」が完成しております。お客様の笑顔を描ける様、スタッフ一同頑張っています。どうご期待下さい

お客様
荻野 渉

お正月もあつという間でした。もう部分、イルカインターです。お酒も好きですが、豆やチヨコモード割と好きです。一般的な恋愛中毒にはまだまではまらない私ですが、割り方も変わっているかもしれません。少し自信はございます。4ヶ月後にまた、..

お客様
今井 唯登

2ヶ月に渡って担当させて頂きましたが、記事を作ることで、お客様に伝えたいことを文字・写真だけで考えるのが想像以上に大変でした。こんな新人今井ですが、今後ともよろしくお願い致します。



毎月第3曜日に開催される「大人の木工教室」は、ご自宅に合ったお客様だけの家具づくりを板選びから始まり、デザイン・製作まで楽しむことができます。ホームオーナー様をはじめ、家づくりをご検討のお客様にもご参加いただいている弊社ならではのイベントです。

12月の木工教室



木工教室でお世話になった、家具工房の山口さんの人柄が良く楽しいひと時を過ごす事が出来ました。脚の置き方で高さが変えられる「座卓兼用のダイニングテーブル」は自分たちで製作した事もあり、とても愛着が持てます。これから大切に使っていきます。



使うのが本当に楽しみな「丸座卓」が完成しました。大人数で座り、話に花が咲く事をイメージしながら、とても楽しい木工教室でした。お陰様で、見ていて飽きのこない大切な作品に仕上りました。

今月のリフォーム工事！

メンテナンス情報を皆さんへお届けします。

築20年のお家の塗装工事をご紹介いたします。屋根・外壁・雨樋など全て塗装。外壁の色決めでは、中々イメージがつかめない為、外壁に何色も塗って決めて頂きました。

外壁塗装は
なぜ必要なのか？

「色を変えたい」「色があせて来た」などの理由から塗り直しイメージがありますが、実際には家の耐久性を増し、より快適な環境を保つための効果があります。また建物全体の老朽化を防ぐとともに美感を保つことで資産価値を下げてしまわない手だての一つとも言えます。



中々イメージがつかめないお客様の為、外壁に何色も塗ってテストすることも可能です！

塗料の種類と特徴

種類	特性	特徴
ふっ素系	15~20年	塗料・塗膜の寿命が長く耐久性に優れています。高級塗料です。
シリコン樹脂塗料	10~15年	耐候性・耐熱性に優れ耐久性も優れていて、一般的に使われる事が多くなってきました。
ウレタン系	7~10年	アクリル系より耐久性が良く、シリコンやふっ素に比べて割安です。
アクリル系	5~7年	耐久性に欠けますが、価格は安いです。

あなたのお家は大丈夫？今すぐできる健康診断

 チェックポイント

- ① 色褪せ・塗膜のはがれが著しい
- ② 日当たりの良い場所のサイディングに隣れるところ白い粉が付く
- ③ 道端のはがれや剥げ、ひび割れが目立つ
- ④ 落ちなくなった汚れやカビがある
- ⑤ 塗膜がはがれ、下地が露出している

1つでも があれば
すぐにご相談ください。

年末の15日(火)にみなかみ町ホテル聚楽にて社員総会と忘年会が開催されました。

今回は第二部の「生涯で一番嬉しかった事」の社員発表会でのお話を致します。

各自の持ち時間は2分ですが、普段無口な職人も自分の事となると話が弾みタイムオーバーが続出でした。(笑)
嬉しかった事では子どもの誕生が一番多く3割を占めておりました。

私の嬉しかった事は今から38年前、この仕事に就いて2年目の齊藤林業が建築業を始めるきっかけとなったお客様との出会いのお話です。

そのお客様は高校(林業科)を卒業後2年間で在職していた消防署の大先輩です。後輩というだけで、建築経験やお付き合いの浅い私に、生涯で一つだけの住まいの新築工事を任せて頂きました。

なぜ、お付き合いの浅い私に?と尋ねましたら「安定した公務員を退職してまで家業に打ち込む姿に感動したから」なんて話してくれました。その頃の弊社は会社とは名ばかり、親父と私の2人だけの家内企業で毎日が山仕事でした。後になって思えば、このことが建築業への転換を示唆してくれたのだと思います。

先日訪問致しましたら「恩返しは会社が元気で成長してくれる事だよ」なんてお言葉に、「はい」しか言葉が見つかりませんでした。

初めて聞くスタッフも多かったようですが、想いや感謝や感動を共有する事も

大切だと感じた時間でした。



齊藤 英之



第1部 救急救命士による心肺蘇生法

第2部 発表会「生涯で一番嬉しかった事」

第3部 忘年会「フラダンス・女装カラオケ大会」

Planning of the house

大丈夫です。ヨダわってますよ。

前回に引き続き、お家のディテール(詳細な部分)についてご紹介致します。

今回は、『平らですよ。』です。

お客様係
萩野 涉

お家の壁や天井は一般的にクロス(壁紙)や塗り壁(珪藻土)、タイルを貼って仕上げます。材料はそれぞれ厚みが違い、珪藻土なら2~3mm、磁器質タイルは8mm程度となります。

それらと一緒に使うと5mm段差ができてしまうのは当然ですね。さて、スマートに平らに仕上げるには、、、

下の画像はその仕上げ前の状態です。



通常はベージュの石膏ボードに珪藻土を塗りますが、タイルを貼る上方はそれよりも薄いベニヤにタイルを貼っていきたいのです。

(素材の厚みを考え、予め逆に段差を付けておきます)

段差が無くスマートに仕上がります。

設計図面だけを見ても「平らにしろ」的なコトはどこにも書いてありませんから、ただ図面を渡されただけでは、現場で施工しても今回のようには仕上がりません。お客様や設計者とのコミュニケーションももちろんですが、その前に経験やセンス、とりわけ現代の職人さん達に難しい方法を理解してもらい実行させる努力やリーダーシップ(信頼関係)がとても重要だと改めて感じます。凝り性な私にとって、現場監督はとても奥が深く楽しい業務です。私はとても大好きで、天職とも感じています。ということで、この独断と偏見に満ちた記事は4か月後にまた復活致します。その際も宜しくお願いします。